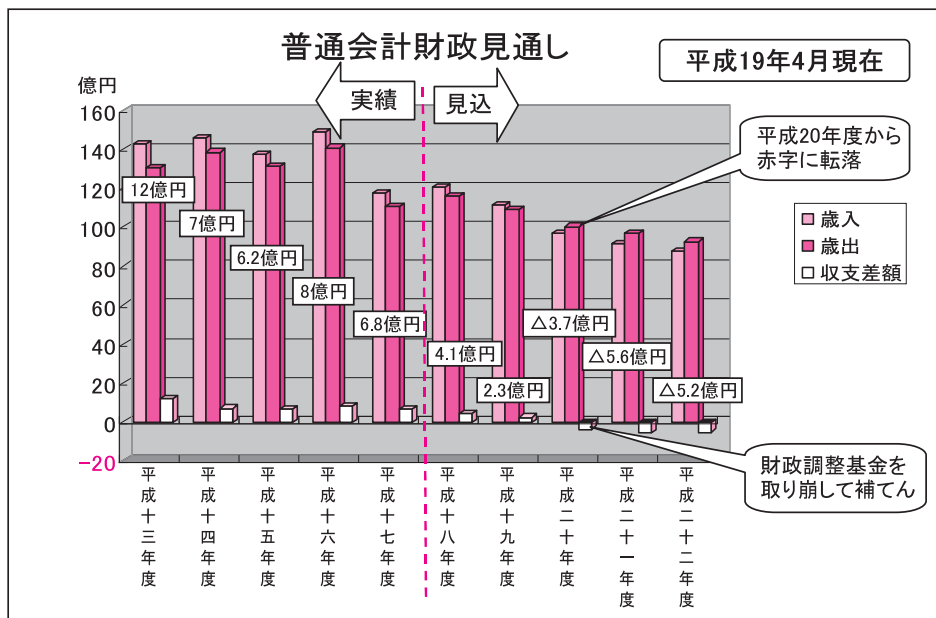


1. 行財政改革実施計画策定の背景

平成17年3月1日に苫田郡西部の4町村が合併した新鏡野町は、極めて厳しい財政状況にあり、このため鏡野町行財政改革審議会の平成18年5月の一次答申と、同年11月の二次答申を受け、また平成18年3月策定の「集中改革プラン」に基づき、平成19年1月に「鏡野町行財政改革実施計画」を策定しました。

この計画では、平成22年度までの5年間に、鏡野町行財政改革審議会の答申内容と集中改革プランに定めた事項を基本に、6項目を重点的に取り組むこととしています。

計画を策定したときの普通会計財政見通し、ならびに各項目の進捗状況は下記のとおりです。



*目標額に対する進捗状況

(単位：千円)

項 目	H20年度 目標効果額 (A)	H20年度 実績効果額 (B)	H20年度 達成率 (B) / (A)	H19～20年度 までの 実績効果額 (C)	H22年度 までの 全体目標額 (D)	全体の 進捗率 (C) / (D)
1.事務事業の再編・整理合理化	27,104	226,253	834.8%	317,914	162,044	196.2%
2.公共施設の管理運営の見直し	10,880	20,481	188.2%	28,342	88,980	31.9%
3.補助金の整理合理化と協働のまちづくり	6,605	12,835	194.3%	21,758	55,285	39.4%
4.行政組織機構の再編と給与・定員適正化 (一般行政部門の職員削減数)	(△4人)	(△3人)	(75.0%)	(△17人)	(△28人)	(60.7%)
5.財政の適正かつ健全な運営	312,508	365,709	117.0%	613,997	1,606,666	38.2%
6.委員会等のあり方	659	1,231	186.8%	1,336	35,710	3.7%
合 計	357,756	626,509	175.1%	983,347	1,948,685	50.5%

※人件費の削減額は、「5.財政の適正かつ健全な運営」に含まれています。

2. 効果の概要

平成20年度の達成状況の概要は、次のとおりです。

(1) 事務事業の再編・整理合理化

- ① 経常経費の見直し 【歳出削減額:15,570千円】
- ② 投資的経費の見直し 【歳出削減額:169,847千円(一般財源)】
(普通建設事業等に係る一般財源の節減等)
- ③ 委託事業の見直し 【歳出削減額:17,194千円】
(ゴミ収集業務委託の一元化による削減等)